

元祖

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校

読書だより すくまなABBA映画がみ
るミリエールの紹介文

モリモリ書店

第22話 R02.06.26(金)
「音楽はわたしの人生を
変える力をもっている。」

★今回、紹介する本は、『ヤクザときどきピアノ』(著/鈴木智彦、出版/CCCメディアハウス)です。

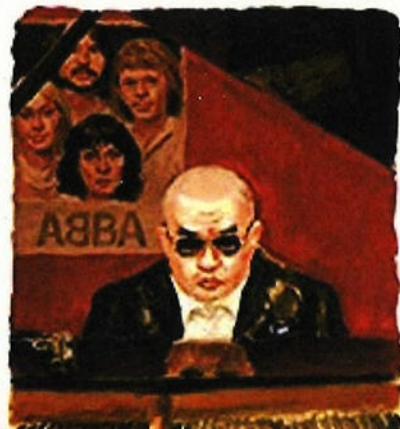
暴力団の密着取材などで、長年記事を書いてきた52歳のフリーライターの実話。

譜面の読み方も知らず、全くピアノを弾いたことのない著者が、ある日、ABBAの『ダンシング・クイーン』という曲に出会います。

そして、「この曲をピアノで弾きたい」と思い立った著者が、ピアノ教室に通い始め、レイコ先生というすてきなピアノ教師ともに練習をしていく話。

ハードボイルドな感じの著者が、ピアノのすばらしさに純粋に感動し、「音楽」や「自分自身」と向き合っていく感じが、とっても楽しいです。「ピアノ」や「ピアノ教育」についても考え方させられるところも魅力。一步を踏み出す勇気をもらえる1冊です。ぜひどうぞ。

ヤクザときどきピアノ



鈴木智彦

「ダンシング・クイーン」が
弾きたいんです

譜面の読み方からでも「ヤクザとヤクザ」
「ヤクザと私見」など、
深入りよく知られるライターが
ピアノ教室に!!

吉川メガロポリス

練習すれば、弾けない★
曲などありません。】
*(P.29)

1-ミニ-ジック、ハ-ライフ。

音楽は誰もか
生まれながらに
喋れる言語なの。】
*(P.59)

「ド」の音を聞いた
だけで感動する
著者の事がすごい。
音楽>7.や,ほり
すばらしい!!

他人がどれだけ上手
弾くても、引け目を感じる必要はない。】
*(P.142)

いやよくしゃべる必要は全くないですね。